



ドライフラワーリースづくり

■リース
リースは不滅・永遠の意味があります。葬儀やクリスマスで使われたり、香りの植物でドアリースを作り魔除けとして入口に飾られたりしてきました。現代的には装飾用としてルームアクセサリーやギフト用などがあり、素材も生花、ドライフラワー、貝、木の実など多様化しています。

■クラッチメソッド
花や実の一部を挟み込んで固定する方法。

■ツイスティングメソッド
茎にワイヤーを巻き付けて固定する方法。枝分かれがある場合は分岐点に引っ掛ける方法もある。

- ドライフラワー
- ・ウバユリ
 - ・コットンフラワー
 - ・LDイエローコーン
 - ・アキレアホワイト
 - ・ストロベリーフィールズ
 - ・タタリカ
 - ・プスタチオリーフ
 - ・シダローズ
 - ・皮付き柳リース

- 道具
- ・持ち帰り袋
 - ・ハサミ
 - ・ワイヤー
 - ： #24ホワイト
 - ： #26ブラウン
 - ： #28グリーン

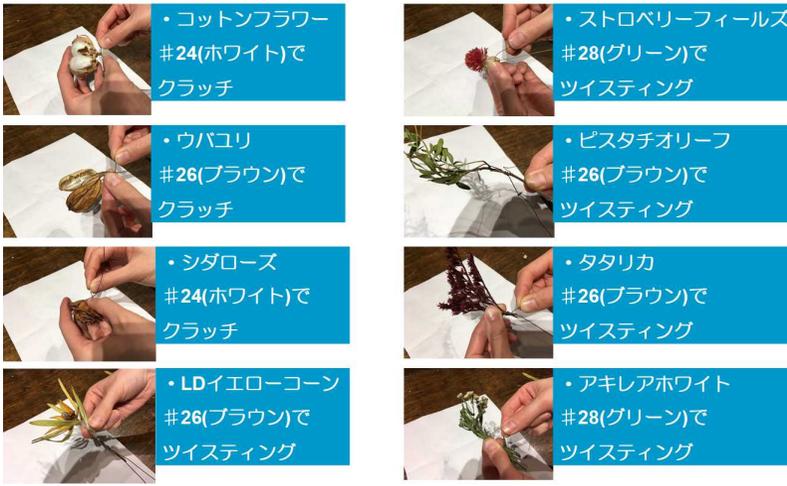
①全体のデザインをイメージする

はじめにイメージすることでスムーズに作れます



②ワイヤリングメソッド

素材にワイヤー処理します



③リースに素材を取り付ける

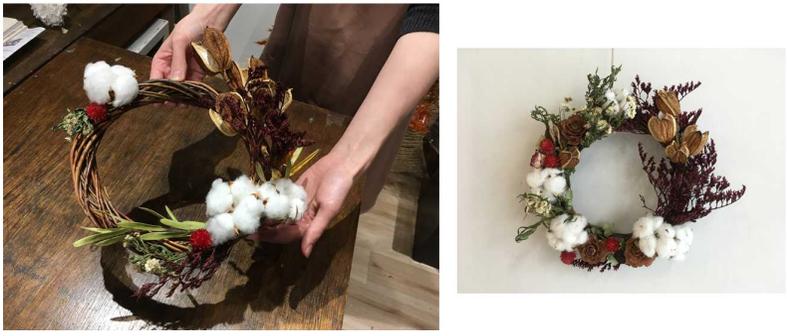
素材を1個取り付けたら、ワイヤーをハサミで切ります



※柳リースの隙間に、ワイヤーを通しなるべくワイヤーが外から見えないように取り付けていくのがポイントです。

④完成

リースの下側に重心があり安定感があります



アンティークのような風合いが素敵なドライフラワー。フレッシュで生き生きとした生花とは違うドライフラワーの上品な雰囲気は、奥深い美しさを感じさせてくれる魅力を持ちます。